

理事及び監事並びに評議員に対する報酬等の支給基準

(目的)

第1条 この規程は、社会福祉法人下府中保育園の定款第8条及び第21条の規定に基づき、役員及び評議員の報酬等に関し必要な事項について定めるものである。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいい、評議員と併せて役員等という。
- (2) 常勤役員とは、役員のうち、この法人を主たる勤務場所とする者をいう。
- (3) 非常勤役員とは、役員のうち、常勤役員以外の者をいう。
- (4) 報酬等とは、報酬、賞与その他の職務執行の対価として受ける財産上の利益及び退職慰労金であって、その名称の如何を問わない、また、費用とは明確に区分されるものとする。

費用とは、職務遂行に伴い発生する交通費、旅費（宿泊費を含む）及び手数料等の経費をいい、報酬とは明確に区分されるものとする。

(報酬の支給)

第3条 役員等に関しては、職務執行の対価として、次のとおり報酬を支給するものとする。

- | | |
|-----------|----|
| (1) 常勤役員 | 報酬 |
| (2) 非常勤役員 | 報酬 |
| (3) 評議員 | 報酬 |

(報酬の額の算定方法)

第4条 常勤役員及び非常勤役員並びに評議員に対する報酬の額は、別表第1に定める額とする。

(職員を兼務する理事の報酬及び職員給与の取り扱い)

第5条 前2条の規定にかかわらず、この法人の職員を兼務し、職員給与が支給されている理事に対しては、報酬は支給しない。

(報酬の支給方法)

第6条 常勤役員に対する報酬の支給の時期は、毎月25日とする。ただし、その日が土曜日、日曜日又は祝日の場合は、職員給与規程の規定に準じて支給

する。

- 2 非常勤役員及び評議員に対する報酬は、理事会又は評議員会への出席、職務執行に伴う出張など法人運営のための業務にあたった都度支給する。
- 3 報酬は、現金により本人に支給する。ただし、本人の同意を得れば、本人の指定する本人名義の金融機関の口座に振り込むことが出来る。
- 4 報酬は、法令の定めるところによる控除すべき金額及び本人から申し出のあった立替金、積立金等を控除して支給する。

(公表)

第7条 この法人は、この規程をもって、社会福祉法第59条の2第1項2号に定める報酬の支給の基準として公表する。

(改廃)

第8条 この規程の改廃は、評議員会の承認を受けて行う。

附則

1. この規程は、平成29年6月16日から施行し、平成29年4月1日から適用する。

附則

1. この規程は、令和元年10月8日から施行し、令和元年5月1日から適用する。

別表第1 (役員等の報酬)

- 1 常勤役員 該当者なし (職員としての給与を支給される者を除く)
- 2 非常勤役員及び評議員

区 分	報酬の額
理事会及び評議員会への出席 監事監査	1回 10,000円
法人業務のための出勤	1日 10,000円